

2/20 朝日

●お知らせ

不登校・ひきこもりの
支援を考える集会
21日

午後1時半～4時、鎌倉
市大船6丁目の鎌倉芸術
館集会室。鎌倉・藤沢市
教委、県横須賀三浦地区

行政センター主催。不登校や引きこもりの子どもたちの居場所について、その必要性やあり方などを考える。川崎市内でフリーペース「たまりば」を主宰する西野博之さんの基調講演▽不登校の親の会「カマクラ風の谷」の渡辺久美子代表の報告▽逗子市のリースペ

ース「遊悠楽舎」の明石紀久男さんをコーディネーターに行政関係者らと交えたパネル討論など。問い合わせは鎌倉市教育センター(0467・23・3000)へ。

不登校児に居場所を

あす「支援考える集会」

鎌倉

不登校やひきこもりの子供たちの「居場所」づくりをテーマに、県と藤沢、鎌倉両市教委は21日、鎌倉市大船の鎌倉芸術館で「不登校・ひきこもりの支援を考える集会」を開く。

県内で発生した「不登校」は、この十年間で二倍に増加している。この集会では子供たちの「居場所」の必要性やあり方、行政や市民に何ができるかを考える。親の会や行政、学校、民間機関

代表の渡辺久美子さんが事例報告。さらにパネルディスカッションの後に、パネルリストと参加者が意見交換する。午後一時半～四時。定員百人(事前申し込みなし)。参加費は無料。問い合わせは☎0467・23・3000内線2515(鎌倉市教育センター相談室)。

不登校・ひきこもりで集会

増え続け社会問題になっている「不登校・ひきこもり」を支援する集会が21日午後1時半から4時まで、鎌倉市大船の鎌倉芸術館3階の集会室で開かれる。参加自由。無料。

鎌倉、藤沢両市教育委員会、県横須賀三浦地区行政センターの主催。昨年に引き続き2回目で、「不登校」「ひきこもり」の子どもたちの居場所、をつくるため官民が一体となって支援のネットワークを構築するの

官民一体で 子ども支援

あす鎌倉

が狙い。集会では、川崎市の民間施設「フリースペースたまりば」代表の西野博之さんの基調講演に始まり、現場からの報告、逗子市の「フリースペース遊悠楽舎」の明石紀久男さんがコーディネーターを務め、行政関係者によるパネルディスカッションを行う予定。

問い合わせは鎌倉市教育センター相談室＝電0476(23)3000、内線2515＝まで。